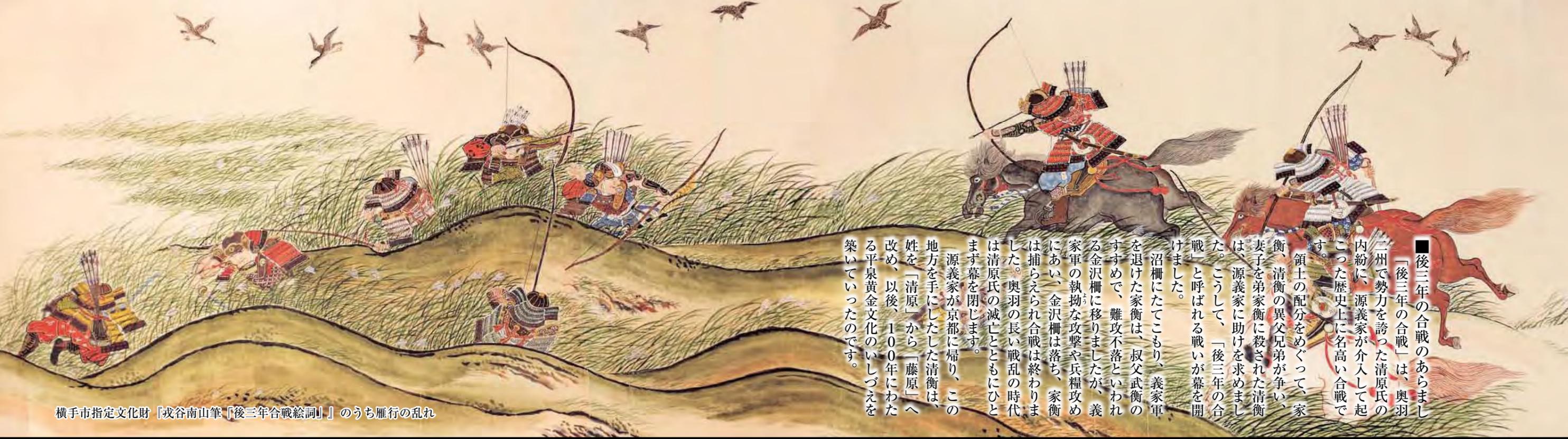




新緑に映える芝桜を散策

5月12日、大森リゾート村周辺をメインコースに行われた「緑の中を歩こう会」。参加者134人は色鮮やかな新緑を味わいながら、5kmにわたる散策コースを完歩しました。



横手市指定文化財「戎谷南山筆『後三年合戦絵詞』」のうち雁行の乱れ

■後三年の合戦のあらまし
「後三年の合戦」は、奥羽三州で勢力を誇った清原氏の内紛に、源義家が介入して起こった歴史上に名高い合戦です。

領土の配分をめぐる、家衡、清衡の異父兄弟が争い、妻子を弟家衡に殺された清衡は、源義家に助けを求めました。こうして、「後三年の合戦」と呼ばれる戦いが幕を開けました。

沼柵にたてこもり、義家軍を退けた家衡は、叔父武衡のすすめで、難攻不落といわれる金沢柵に移りましたが、義家軍の執拗な攻撃や兵糧攻めに、金沢柵は落ち、家衡は捕らえられ合戦は終わりました。奥羽の長い戦乱の時代は清原氏の滅亡とともにひとまず幕を閉じます。

源義家が京都に帰り、この地方を手にした清衡は、姓を「清原」から「藤原」へ改め、以後、100年にわたる平泉黄金文化のいしづえを築いていったのです。

特集「往古の戦い」

後三年の合戦を行く

中学校・高等学校の教科書にも載っている『後三年の合戦(役)』。古代国家から中世の武士社会への変革期にあつて、日本史に記載されるほどの重大事件が、この横手市を舞台として起こりました。

市では、郷土の歴史を解明し、まちづくりの資源として活かしていくことを目的に、今年度から、金沢城跡(金沢柵推定地)・沼館城跡(沼柵推定地)・大鳥井柵の後三年の合戦(役)との関連及びその遺跡範囲を確認し、国史跡指定を目指す調査を行います。

今回の特集では、この地で繰り広げられた、後三年の合戦についてご紹介します。

■後三年の合戦とは

後三年の合戦は、清原氏が朝廷に対して反乱を企てたので、朝廷が源義家を遣わして、これを討った戦いとされることが多いようです。もともとは、清原一族の内部分裂で、相互の戦いの途中に陸奥守に赴任してきた源義家が介入することで、事が大きくなりました。

分裂していた清原氏の一方の側(清原清衡・吉彦秀武)に源義家が加担し、他方の側(清原武衡・家衡)を滅亡させた事件といわれ、このとき朝廷は、清

原氏が反乱を企てたという認識はなく、源義家は翌年に陸奥守を解任されています。このことから、「役」ではなく「合戦」というようになっていきます。

『後三年の合戦』で勝利者の側についていた清原氏の一方の側中心人物が、平泉藤原氏の初代清衡であったことで、清衡は清原氏が有していた力を東北地方北部に発展的に継承することができました。

一方、朝廷は源義家の行動を私戦とみなしたので、東北地方に源氏の拠点を築くことはできませんでした。しかし、源義家

を中心とする源氏の躍進はめざましく、『後三年の合戦』は日本史における中世武士社会形成の要因と位置付けられています。

横手市を舞台に展開された、『後三年の合戦』や清原氏の存在なくしては、平泉藤原氏の時代や源氏の時代はなかったということがいえるでしょう。

■「後三年の合戦」の名称はいつから

「後三年の合戦」の前には、陸奥(若手県北上盆地が中心)で源頼義・義家と安倍一族が戦った「前九年の合戦」がありました。

『後三年』という呼び名が表れました。

■清原氏の確実な城柵は大鳥井柵だけ

『後三年合戦絵詞』で確認される柵は、金沢柵と沼柵ですが、未だにどこにあるか確定されていません。

『陸奥話記』で確認される大鳥井柵は、発掘調査によって空堀や土塁などの遺構や椀と小皿のセットとなった「かわらけ」(酒を酌み交わす際に使用されるもの)が出土したことにより、確実性が高い史跡とすることができます。

しかし、金沢柵と沼柵は後三年の合戦の当時のものがいまだ確認されていないことから、このあたりだろうという判断しかできないので、史跡にはなっていません。史跡になるためには、まずその時代の遺構と遺物を発見しなければなりません。

■「後三年合戦絵詞」について

国重要文化財として東京国立博物館に所蔵されている『後三年合戦絵詞』は、貞和3年(1347)に作成されたものですが、そのもととなった絵巻は承安4年(1174)頃、後白河

法皇の命により作られたともいわれています。

また、この詞書を書写したものが『奥州後三年記』といわれ、もともとの成立は、『後三年の合戦』の終結からあまり隔たらない東北地方の人によって作られたとも言われています。その内容は清原(藤原)清衡が前半に多く記載され、後半の金沢柵の激戦部分には登場しなくなることから、本人が関わっている可能性も捨てられません。

■「役」と「合戦」の違い

『広辞苑』によると「役」は(人)民を役夫として徴発することからいう)戦争のことで、「国」対「朝廷に背く敵」との戦いという意味になります。一方、「合戦」は、敵・味方が出会うことで、つまり、双方とも対等な立場にいるという意味です。

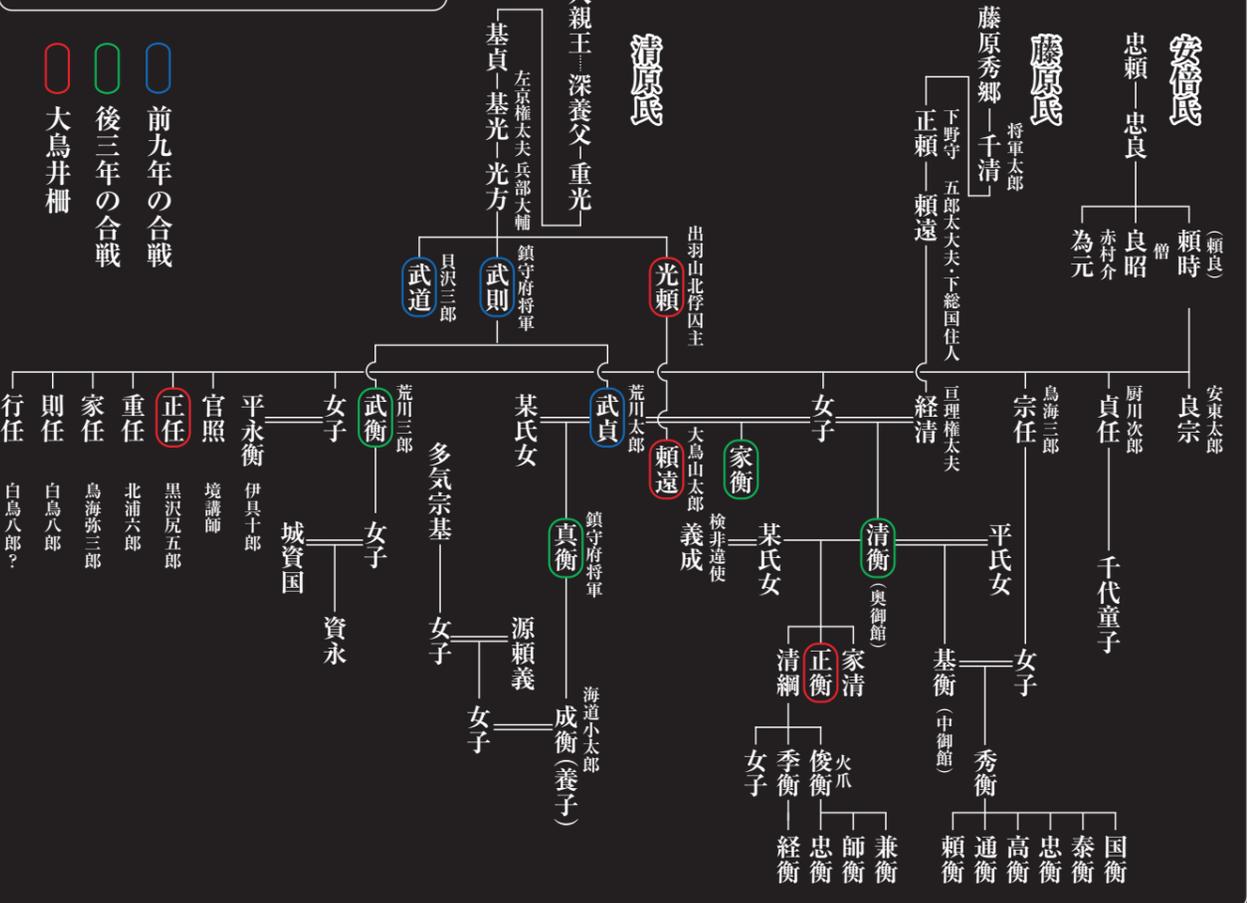
■「後三年の役」の言葉はいつから

明治23年(1890)に出版された『稿本国史眼』という帝国大学国史学科の教科書が最初のようにです。その後の国定教科書に広く使用され、明治30年以降は「役」で統一されて、今日まで使用されています。

前九年・後三年の合戦年表

永承6年(1051)	秋田城介平繁成と陸奥守藤原登任とが安倍頼良を攻めるが、鬼切部で敗れる
康平5年(1062)	7月、源頼義が清原光頼と清原武則に援軍を要請する。後に、清原武則が一万余の兵を率いて陸奥国に向かう 8月16日、頼義・武則の軍を七陣に分ける。出羽から清原武則・清原武貞・清原武道・吉彦秀武・吉美候武忠(以上横手盆地の武将か)・橘貞頼・橘頼貞(以上秋田平野の武将か)が小松柵を攻める 8月17日、深江是則・大友貞季(以上平鹿郡の武将か)が小松柵を攻める
康平6年(1063)	2月27日、前九年合戦の論功行賞が行われ、清原武則が鎮守府將軍に任ぜられる 5月、安倍正任が清原頼遠(大鳥井柵)のもとに逃亡する
永保3年(1083)	秋、清原真衡が吉彦秀武を討つため出羽に出兵するが、清原清衡・家衡が清原真衡の館を襲撃する 秋、清原真衡が急死したため、源義家が奥六郡を清衡・家衡に分け与える
応徳3年(1086)	秋、清原家衡が兄清衡を殺害しようとする 冬、陸奥守源義家が清原家衡のいる沼柵を攻めるが、飢えと寒さで苦戦する 夏、清原武衡が家衡に加勢し、金沢柵に移る 秋、大軍を率いた源義家が金沢柵を攻めるが、戦いは長期化 秋、兵糧攻めにより金沢柵の城中は飢えに苦しむ 11月14日、金沢柵が陥落し、清原武衡が斬首される
寛治元年(1087)	藤原清衡、中尊寺の造営に着手する
長治2年(1105)	

安倍氏・清原氏・藤原氏系図



前九年・後三年の合戦の主な登場人物

■清原氏

現在の横手市に本拠地を置いた出羽山北の豪族。『元慶の乱』の際に都から来た清原令望の末裔ともいわれます。朝廷に服属した蝦夷を俘囚と呼び、清原氏が俘囚主と称されたり、その反面真人という天武天皇が定めた八色の姓の一つを持つなど、不明な点が多い系統でもあります。

■清原光頼

出羽山北俘囚主と称される人物です。源頼義から「前九年の合戦」安倍氏との戦いの依頼を受けますが、弟武則を派遣し陸奥には出陣しませんでした。大鳥井柵にいた可能性が高いと思われま

■清原頼遠

清原光頼の子で、大鳥山太郎頼遠と称されます。叔父清原武則が安倍氏を滅亡させた際に、出羽に逃亡した安倍正任を匿ったことで、武則とは別系統の一族ではないかとの考えもあります。

■清原武則

『前九年の合戦』で陸奥に一万の軍を率いた総大将です。安倍氏を滅ぼし、鎮守府將軍として出羽・陸奥に清原氏の影響力を創った人物です。本拠地に関しては、金沢柵・沼柵・真人城など諸説あります。

■清原武貞

武則の子で、荒川太郎とも称されます。『前九年の合戦』の折、頼義・武則連合軍の第一陣で戦った人物です。安倍氏滅亡後、藤原経清夫人とその子清衡を引き取り、後に清原家衡が生まれることとなります。

■清原真衡

清原武貞の子で鎮守府將軍として清原氏の宗家的な位置にいました。子のない真衡が、後継者として清原氏内部からではなく、海道平氏(福島県いわき地方)出身の海道小太郎成衡を養子としたことが『後三年の合戦』の原因の一つとなりました。

■清原武衡



父は清原武則で武貞の弟です。沼柵の戦いで家衡が義家を退けると、応援に駆けつけ金沢柵に移ることを勧めました。金沢柵陥落後、蛭藻沼に身を潜めていましたが、義家に発見され斬首されます。

■清原家衡



父は清原武貞・母は安倍氏の女です。清原氏の内紛で、はじめは兄清衡とともに真衡と争い、後に清衡と争いました。沼柵においては源義家を退けましたが、金沢柵で再び戦って兵糧攻めにあります。陥落後、変装し逃亡を図りましたが、射殺されました。

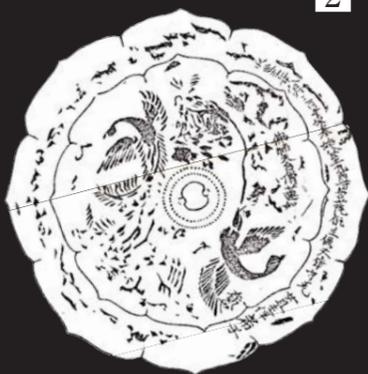
■清原清衡



父は藤原経清。母は安倍氏の女です。『前九年の合戦』において、母とともに清原氏に入りました。真衡は母違いの兄、家衡は父違いの弟になります。『後三年の合戦』後に実父の姓である藤原に姓をもしましたが、清原氏の勢力を受け継いだことで、東北一円を勢力下に置くことができました。



2



1 沼柵と推定される蔵光院と沼柵跡の石碑

2 松平定信が日本の宝をまとめた『集古十種』に載っている沼館出土の鏡（上：表、下：裏）



沼柵（ぬまのさく）



1



1 市指定文化財『戎谷南山筆「後三年合戦絵詞」』上・中・下巻（後三年の役金沢資料館に展示中）
2 大正13年に戎谷南山が描いた金沢柵鳥瞰図（城跡が孔雀の形に似ていることから孔雀城とも呼ばれる）



市役所雄物川庁舎から北へ約2kmの距離にある沼館地区。沼柵が沼館地区にあったことは間違いのないと思われ、それがどの場所にあったかは現在まで特定はできていません。沼館城跡がその候補地として、今まで沼柵と考えられてきました。沼館城跡は標高45m。雄物川の流れによって形成された河岸段丘上に立地しています。

当時の公家の日記である『康富記』には、沼柵の戦いの様子が記録されています。「清衡、太守に参り、此の歎きを訴え申すの間、自ら数千騎を率いて家衡が城沼柵に発向す。送ること数日、大雪に遇い、官軍、闘いの利失い、飢寒に及ぶ。軍兵多く寒死し、飢死す。或いは切りて馬肉を食い、或いは太守、人を懐いて温を得せしめ蘇生せしむ」とあり、清原家衡が源義家を退けた戦いであることがわかります。

また、『後三年合戦絵詞』には、清原武衡と家衡が沼柵で会談している場面が描かれており、陣営が沼柵から金沢柵へ移動したことが確認されます。現在まで、沼館城跡内

側ではほとんど出土例がなく、陸奥側で多く出土する傾向があります。この三筋文壺は大鳥井柵跡でも出土していることから、平泉の時代には金沢柵と大鳥井柵を藤原氏と関係の近い人物が利用していたことを示す資料であり非常に重要です。

『後三年合戦絵詞』は、もともとなつた絵巻が12世紀後半には成立していたと推定され、実際に戦いを見た人物からの伝聞によって描写された可能性も考えられます。平千任が金沢柵の柵から源義家をのしる場面には、柵が切岸に設置され、その高さが地面から5、6mほどの高さであることから、当時の状況を想定できる材料となるものです。金沢城跡のふもとにある陣館は、土塁と空堀と思われる遺構が確認され、標高、立地も大鳥井柵と類似することから、金沢柵と関係があるかもしれません。

周辺には、当時の地名と考えられる陣館、物見（斥候）山、西沼、蛭藻沼、御所野、陣ヶ森などの名称が残り、伝承も数多くあります。

での発掘調査は行われていませんが、木戸五郎兵衛神社近くの千刈田遺跡では、永延3年（989）の銘がある和鏡が出土しています。残念ながら現在行方不明ですが、発見されれば国宝級と考えられています。10世紀末頃から11世紀のものと思われる鏡の所有者は、清原氏と関連ある人物の可能性が高いでしょう。

ところで、「柵」の読み方は一般的にサクですが、『吾妻鏡』や『太政官符』では柵に「柵」や「館」の字をあてたり、「色葉字類抄」では「柵（サク）城（タテ）也」と見られることから、柵はタテと読まれていた可能性があり、これらのことから沼柵＝沼館の可能性が高いといえるかもしれません。

沼館城跡周辺には、当時の地名と考えられる、沼館・板杭・棒突・昼飯塚・作（柵）の瀬・出向・馬場などや、水に関係する地名として下谷地・西谷地・小谷地・桜木谷地・正願谷地・船沼・志戸ヶ池などの呼び名のほか、伝承も数多く残っています。

金沢柵（かねざわのさく）

金沢柵が横手地域の北端にある、金沢地区にあったことは間違いのないと思われ、それがどの場所にあったかは現在まで特定はできていません。その候補地として金沢城跡があり、今まで金沢柵と考えられてきました。

金沢城跡は、奥羽山脈山麓から延びる丘陵上にあり、標高約90m。金沢柵の発見を目的とした調査は、昭和39、41、45、46年の五次にわたって、県と市教育委員会が実施し、調査総面積は11、218㎡にのぼりました。その結果、平安時代と中世の複合遺跡と確認されましたが、出土した遺物には『後三年の合戦』当時のものはなく、金沢柵と断定できる材料を発見するには至りませんでした。

ただ、その前後の遺物として、本丸より9世紀後半から10世紀前半の須恵器製の破片や、12世紀代の中国産の白磁の碗、常滑産の三筋文壺などが出土しています。また、一番多いものは中国製の青磁で、碗・皿・香炉・盤などが出土しており、14世紀後半から15世紀の年代と考えられます。常滑産の三筋文壺は、出羽

側ではほとんど出土例がなく、陸奥側で多く出土する傾向があります。この三筋文壺は大鳥井柵跡でも出土していることから、平泉の時代には金沢柵と大鳥井柵を藤原氏と関係の近い人物が利用していたことを示す資料であり非常に重要です。

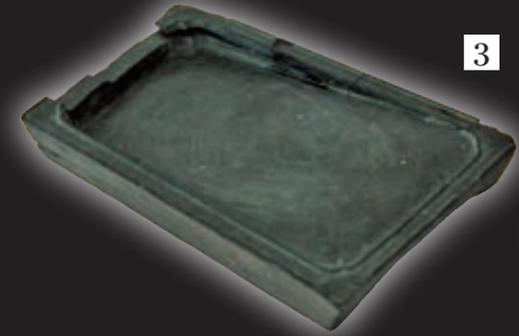
『後三年合戦絵詞』は、もともとなつた絵巻が12世紀後半には成立していたと推定され、実際に戦いを見た人物からの伝聞によって描写された可能性も考えられます。平千任が金沢柵の柵から源義家をのしる場面には、柵が切岸に設置され、その高さが地面から5、6mほどの高さであることから、当時の状況を想定できる材料となるものです。金沢城跡のふもとにある陣館は、土塁と空堀と思われる遺構が確認され、標高、立地も大鳥井柵と類似することから、金沢柵と関係があるかもしれません。

周辺には、当時の地名と考えられる陣館、物見（斥候）山、西沼、蛭藻沼、御所野、陣ヶ森などの名称が残り、伝承も数多くあります。

大鳥井柵(おおとりいのさく)



- 1 発掘調査で現れた大鳥井柵の土塁と空堀
- 2 儀式で使用された椀と小皿の組み合わせの「かわらけ」
- 3 平泉の国史跡柳之御所跡出土の硯と瓜二つ



いよいよ本年度から「後三年の合戦」の発掘調査が始まります。新横手市になったことにより、金沢柵・沼柵・大鳥井柵の3柵が、市内に含まれたこととなります。

市では、3柵の「後三年の合戦」との関連と遺跡範囲の調査を行い、国史跡指定を目指します。

以前、平泉町世界遺産推進室の八重樫さんにお話を伺ったところ、「後三年の合戦」は日本史を揺るがすほどの大きな意味を持っていると話していました。

『源威集』という本には、源氏でなければ征夷大將軍になれない理由を「3度の奥入り」によると書かれています。

これは「安倍氏を滅ぼした前九年の合戦」、「清原氏を滅ぼした後三年の合戦」、「藤原氏を滅ぼした文治合戦」のことを指し、この戦いにより源氏は武家の棟梁の地位を確立しました。これらがなければ江戸幕府も生まれませんでした。

横手を舞台に繰り広げられた「後三年の合戦」は、日本史にそれほど大きな影響力を与えているのです。

平泉が今、世界遺産に登録されようとしています。その平泉も横手で起こった「後三年の合戦」をなくしてはありえません。平泉の中尊寺や毛越寺のような寺院や、藤原氏の政庁といわれる柳之

御所跡は偶然にできたものはありません。清衡が「前九年・後三年の合戦」を経てたどり着いた「浄土思想」の理想郷である平泉を築いたことが最も大きな要因ですが、この横手にいた清原氏がそのような文化を持っていたことも考えられるのです。

つまり、この横手には世界遺産につながる日本史の舞台が眠っているのです。

「後三年の合戦」の発掘調査には、市民の皆さんのご協力が必要です。横手の歴史を掘り起こし、まちづくりの資源として活かしていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

Interview インタビュー

郷土の歴史を解明し
後三年の合戦関連の
国史跡指定を目指します



市教育委員会
教育総務部文化財保護課

島田 祐悦さん
(しまだ ゆうえつ)

発掘調査を行います

市では、6月から金沢城跡・沼館城跡・大鳥井柵跡の調査を行います。

- 金沢城跡・沼館城跡・大鳥井柵跡の試掘調査
- 時期 6月中旬～7月下旬
- 場所 金沢城跡(北の丸)・沼館城跡(北小南側の土塁)・大鳥井柵跡(大鳥井神社南側の土塁)

方法 約2メートル幅の試掘溝を掘り、状況に応じて長さを変化させ、その構造や出土遺物を確認します。

■沼館城跡詳細測量調査

時期 6月上旬～9月上旬

場所 沼館城跡を中心とした南北600メートル・東西380メートルの範囲

内容 沼館城跡の一千分の一の地形測量をします。金沢城跡・大鳥井柵跡では実施しており、地形図を作成することによって、他の城柵城館と比較可能となります。



■後三年の合戦公開講座を行います

文化財保護課では「後三年の合戦」とは何かというテーマで、公開講座を行います。

*「後三年の合戦」について、文献による史実や文化面などさまざまな視点から考えていきます。また、遺跡の現地見学などの臨地研修も実施する事で、より皆さんにとって身近なものとしていきたいと思っております。

*一回目は、発掘調査の説明会を考えておりますので、詳細が決まりましたら市報でお知らせします。

大鳥井柵跡は、市役所本庁舎から北東約2kmの横手市大鳥町にあり、小吉山、大鳥井山、台処館と称される三つの丘陵の上にあります。

この遺跡は『陸奥話記』により、清原氏の一族大鳥太郎頼遠の本拠地と考えられ、安倍氏の鳥海柵とともに確実性が高い城柵のひとつです。

昭和52年から7年にわたる発掘調査が行われ、小吉山東部(標高約75m)での調査により、土塁・空堀が二重に巡る防御性の極めて高い城柵であることが明らかになっていきました。土塁・空堀の内側、すなわち居住域の外縁には柵列も作られています。また、柵に沿って物見櫓と考えられる建物も存在し、外側の堀には土橋が架かる場所も検出されました。これらの施設で区画された内部には掘立柱建物跡や、堅穴住居跡などが作られており、掘立柱建物跡は、1間×1間または1間×2間と比較的小規模です。堅穴住居跡にはカマドはありませんでした。

大鳥井柵の遺跡の特徴は、『後三年合戦絵詞』の金沢柵の様子からイメージできる当時の柵と大鳥井柵が類似し

ています。また、平泉の国史跡柳之御所跡(藤原氏の政庁跡と推定される遺跡)の空堀との類似性が指摘されており、藤原氏が清原氏の技術を引き継いでいる可能性があることも注目されます。

遺物は、椀と小皿のセットとなった「かわらけ」が300点近く出土しており、全国的にもこの時代のものがほとんどありません。その他に、中国製の白磁器・硯などが出土しています。硯はほぼ完全な形で出土しており、柳之御所跡でも同様のものが発見されています。その精巧な作りから、藤原氏の存在も見え隠れします。

遺跡の時期は10世紀後半から12世紀代とやや幅がありますが、この間断絶することなく遺物を確認できることから、200年近く継続して使用されていた柵ということがわかります。

大鳥井柵跡は、文献と考古資料の整合性のある遺跡であり、その解明が、金沢柵と沼柵にもつながるものと期待されています。

駅はどくなる？ 平鹿総合病院跡地は？

横手駅周辺地区の活性化に向けて

JR横手駅周辺では、大型店舗の郊外出店の影響を受け商店街が衰退していることに加え、若い世代も郊外に移転するなど、地区の高齢者の割合が非常に高くなっています。また、平鹿総合病院の移転により、人が集まる場所がなくなりつつあり、地区の衰退にさらに拍車がかかっています。市では、地区が抱えるこのような課題の解決のための取り組みを進めています。

都市再生整備計画とまちづくり交付金事業

▼主な事業内容

この計画で定められた主な事業は、歩行者専用で線路の上空を通る横手駅東西自由通路、線路の上空に建設し自由通路と連結する橋上駅舎、駅東西駐輪場、駅西広場（基盤となる整備は、三枚橋土地地区画整理事業として実施中）の整備、および市街地再開発事業の支援事業などです。

▼計画を実現させる国の支援「まちづくり交付金事業」

この計画を実現させるために必要となるのが国からの支援「まちづくり交付金事業」です。



横手駅周辺地区都市再生整備計画の概要

- 事業主体 横手市
- 事業期間 平成19年度～平成23年度（5年）
- 事業費 約51億円（うち国からの交付金が約40%）

視点—横手駅周辺のまちづくり

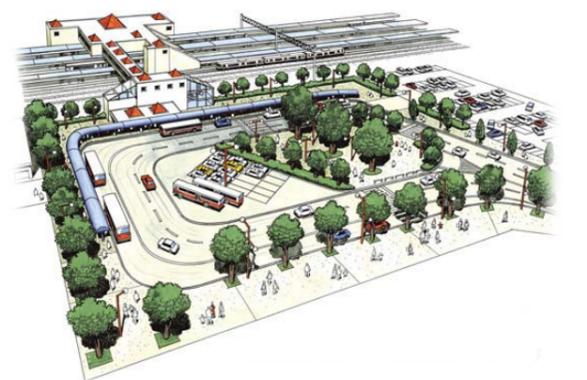
目標—魅力とにぎわいの再生実現のために

役割—横手市の顔、玄関口としての整備

・横手駅西側からの利便性向上

・市民のさまざまな活動を支えるために

これまでの都市基盤を有効活用し街を再生



▼目標と効果

秋田県南部の中心都市にふさわしい、駅周辺を中心とした「魅力とにぎわいの再生」を目標とします。

り交付金事業」です。この交付金を受けるためには、事業に対するアンケート調査を実施し、回答者の過半数の同意を得なければなりません。市では、今年1月から2月にかけて、20歳以上の市民1,000人を対象にこの調査を実施しました。その結果、423人から回答があり、「事業に期待できる」と「少し期待できる」と回答した方が、259人で約61・3%にのぼりました。この結果を国に報告し、交付金事業の採択を受けることになったものです。なお、全国的な平均は、アンケート回収率が約30%、賛同率が50%台と

なっており、横手市民の関心の高さがうかがえます。

横手駅東口第一地区市街地再開発事業

▼生まれ変わる横手駅前

横手駅前の中心市街地では人口減少が続く、大規模店舗の郊外への立地により商業機能も衰退してきた上、平鹿総合病院の郊外への移転が決まり、このままでは駅前地区の空洞化は避けられないという状況になりました。

そこで平成15年、国のモデル調査などを受け、事態が切迫する前に対策を講じようと、地元関係者と行政が連携して協議や勉強会を重ね、中心市街地の活性化や商業機能の再生

などを図るための検討を進めてきました。17年8月には、地区の権利者による横手駅前地区再開発協議会が設立され、勉強会や視察会などを実施しました。18年1月には横手駅東口第一地区市街地再開発準備組合を発足し、18年度に事業計画を作成しています。

▼事業の概要

JR横手駅東側の2・1鈔の区域に地上8階建、延べ約2万7,000㎡の建物を建設し、横手市の顔として、商業や文化、健康管理・増進、交流、居住など、多様な機能を集積する計画です。また広場なども設け、イベントの開催などで人が集まることのできるように計画しています。

今年度は、詳細な事業計画や建物の計画を作りながら準備組合から本組合へと移行して解体工事に着手することになっており、20年度から建築工事を始め、22年度に事業を完了する予定です。

▼多くの市民の期待にこたえるため

地区の活性化のためには、まずは居住

横手駅東口第一地区市街地再開発事業の概要

- 事業施行者 横手駅東口第一地区市街地再開発準備組合（今後、再開発組合へと移行予定）
- 事業期間 平成18年度～平成22年度（予定）
- 総事業費 約85億円（予定）
- 想定される市の事業費 約13億5千万円 ※（国1/3、県1/6、市1/6の補助事業）
- 整備を予定している施設
 - ・住宅系（分譲マンション、賃貸マンション）
 - ・商業系（スーパーマーケット、個人商店）
 - ・事務系（事務所、銀行等）
 - ・公共系（市の交流拠点施設、広場）
 - ・交通系（バスターミナル、駐車場）

者を増やすことが必要です。幸い、事業後も地区内に住み続けることを希望している方がたくさんおられますが、良質な住宅施設を整備し、さらなる居住人口の増加を目指します。もう一つは商業施設の魅力向上です。集客力の高い施設、テナントが必要であり、利便性が高く日常生活に活用できる場所として整備することが大事だと考えています。

▼考えられる課題は？

横手市の玄関口として、親しみやすく統一感のある景観に配慮した整備を行う必要があります。また、公共交通対策や情報発信機能の整備によってこの地区を訪れる人を増やすことや、高齢者を含むすべての人の生活に合った環境整備なども重要な課題です。これに対しては、権利者や行政など関係者が手を携え、取り組んでいく必要があります。

▼地区が目指す将来像と今後の進め方について

高齢化社会は今後も続くことが予

想されます。高齢者をはじめ、幅広い世代の交流により、にぎわいを創出できる地区を目指しています。関係者の努力のもと、多くの皆さんの期待に応えられるより良いまちづくりができるように、市民の皆さんの応援と協力を得ながら事業を進めていきたいと考えています。

■問合せ

市建設部都市計画課（十文字庁舎2階） ☎4215117

*横手駅周辺地区の都市再生整備計画、まちづくり交付金事業については、市都市計画課または各地域局地域維持課でご覧いただけます。また、市ホームページにも掲載しています。

生活バス路線の一部廃止について

生活バス路線の運行について、事業者から次の路線を平成20年3月31日をもって一部廃止したいとの意向が伝えられました。これを受け、市では新成線については湯沢市と羽後町、大曲造山線については大仙市と協議をしています。また、このことについて沿線住民の皆さんからご意見を伺うためのアンケート調査を実施中ですので、ご協力をお願いします。調査後は住民説明会を開催する予定です。

- 新成線** 湯沢営業所⇄羽後交通発売所⇄大沢上丁(廃止区間:西馬音内~大沢上丁)
- 大曲造山線** 大曲バスターミナル⇄阿気上丁⇄造山(廃止区間:角間川~造山)

生活バスは地域住民の移動手段を確保する重要な公共交通機関です。運行にはバス事業者の営業努力はもとより、赤字の一部を国や県、市が補助しています。生活バスを身近な交通手段として、ぜひご利用くださいますようお願いいたします。

◆問合せ 市総務企画部企画課(本庁南庁舎内) 35-2164

集団検診のお知らせ(6月分)

- 【横手地域】**
基本健診、結核検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、生活習慣病予防健診
6月1日(金)、4日(月)~6日(水)、18日(月)~22日(金)
- 【雄物川地域】**
基本健診、結核検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、生活習慣病予防健診
6月11日(月)~15日(金)、19日(火)~22日(金)、25日(月)~29日(金)
- 【十文字地域】**
胃がん検診 6月1日(金)、4日(月)~7日(木)
婦人科検診 6月4日(月)~6日(水)
骨粗鬆症検診 6月28日(木)~29日(金)
- 【山内地域】**
基本健診、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診、婦人科検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診、生活習慣病予防健診
6月1日(金)、4日(月)~8日(金)、11日(月)~15日(金)、26日(火)~29日(金)
- 【大雄地域】**
基本健診、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診、婦人科検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診
6月4日(月)~6日(水)、11日(月)~13日(水)、25日(月)~27日(水)
- ◆問合せ 各地域局福祉保健課健康づくり担当

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会 横手市「大会旗・炬火リレー」委嘱状交付式



緊張した面持ちで市長から委嘱状を受ける採火者代表

5月20日、秋田わか杉国体・秋田わか杉大会 横手市「大会旗・炬火リレー」委嘱状交付式が市役所南庁舎で行われ、公募と推薦で決まったりレール走者131人中118人が参加しました。

式では、五十嵐市長からリレー隊長と採火者代表に委嘱状が交付されました。

8月5日には、大森地域の保呂羽山波宇志別神社神楽殿で採火を行い、市役所南庁舎までの10区間をリレーで炬火をつなぎます。

「大会旗・炬火リレー」走者に委嘱状

市営墓園の使用者を募集

市営墓園の使用希望者を募集しています。申し込みは各墓園がある地域局市民生活課にて随時受け付けています。申し込み資格や提出書類等については別途ご案内しますので、下記へご連絡ください。

◆墓園の概要と募集区画数(平成19年5月10日現在)

名称	傾城塚墓園		大森墓園	
	所在地	規制	規制	自由
所在地	平鹿町浅舞字横手街道北135-1		大森町上溝字白山下16-11	
種別	規制	規制	自由	
墓地規格	4.0㎡	4.0㎡	4.0㎡	
永代使用料	260,000円	160,000円		
管理手数料	1,500円/年	2,000円/年		
募集区画数	23	64	59	

前郷墓園(横手市前郷字元山115)は現在、区画造成工事中です。今年度の募集については、後ほど市報等にてお知らせします。

◆問合せ 市福祉環境部環境課(大雄庁舎内) ☎35-2184、または平鹿地域局市民生活課 24-1113、大森地域局市民生活課 26-2115

春の叙勲

平成19年

春の叙勲

平成19年春の叙勲と褒章がこのほど発表されました。横手市からは、叙勲14人、褒章が1人の計15人が受賞されましたのでご紹介いたします。

晴れの栄誉を受けられた皆さんには、心からお祝い申し上げます。



旭日双光章

元雄物川町議会副議長 大石廣氏(雄物川・80歳)



旭日双光章

元大森町選挙管理委員長 伊勢道雄氏(大森・82歳)



旭日双光章

秋田県相撲連盟副会長・元十文字町議会議員 武蔵信悦氏(十文字・70歳)



旭日双光章

元羽後南郷簡易郵便局長 照井喜代治氏(山内・80歳)



瑞宝双光章

元増田町消防団長 松井剛一氏(増田・70歳)



瑞宝双光章

保護司 佐川秋治氏(横手・75歳)



瑞宝双光章

元横手市大雄消防団長 五十嵐康氏(大雄・71歳)



瑞宝双光章

元大森郵便局長 朝川瑛二(大森・71)



瑞宝単光章

国勢など各種統計調査員 柴田喜美男氏(平鹿・71歳)



瑞宝単光章

元十文字町消防団長 佐々木豊氏(十文字・73歳)



瑞宝単光章

元平鹿町消防団副団長 小野倉造氏(平鹿・71歳)



瑞宝単光章

元明照保育園長補佐 尾形雅子氏(横手・70歳)



黄綬褒章

秋田県郵便切手販売協会副会長 七尾ミサオ氏(横手・77歳)

春の褒章



瑞宝単光章

元警部補 村上力男氏(横手・76歳)



瑞宝単光章

元横手平鹿広城市町村組合消防司令補 神原祐治氏(十文字・74歳)

国保税「2割軽減申請書」の提出について

平成19年度の国保税が2割軽減の対象となる世帯に、国民健康保険税「2割軽減申請書」を送付しました。該当する方は必要事項を記入し、期限まで忘れずに申請をしてください。申請書の提出がない場合は、軽減ができなくなりますのでご注意ください。

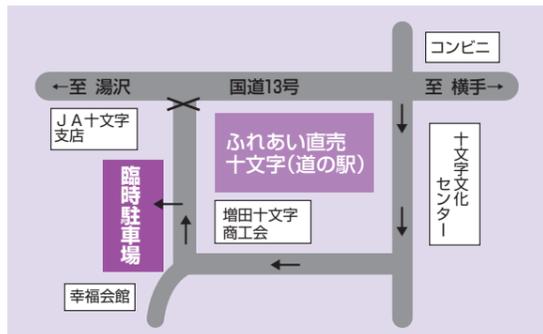
また、7割及び5割軽減に該当する世帯の方は申請は必要ありませんが、国保加入者全員の所得申告が必要です。平成18年分の所得申告をしていない方は必ず申告をしてください。申告がない場合は適正な軽減ができなくなりますので、所得が無い場合も必ず申告してください。

- ◆申請期限 6月15日(金)
- ◆問合せ 市財務部市民税課(横手庁舎内) ☎32-2510、または各地域局市民生活課へ

「道の駅 十文字」臨時駐車場をご利用ください

「道の駅 十文字」の直売所をご利用の際は、臨時駐車場をご利用ください。道の駅オープンまでは国道から入ることができませんので、ご注意ください。

- ◆営業時間 午前9時～午後7時
- ◆問合せ 道の駅開設準備室 ☎42-5116



職員の「昼休み」時間短縮の試行について

市では、職員の休息時間を廃止する方向で検討しており、6月と7月に試行を実施します。試行期間中は職員の昼休み時間がこれまでの1時間から45分へと短縮になり、6月は12:00～12:45、7月は12:15～13:00となりますが、市役所の業務時間に変更はありませんので、ご理解をお願いします。

- ◆問合せ 市総務企画部人事課(本庁南庁舎内) ☎35-2163

職員人事異動

□4月30日付退職
 福祉環境部社会福祉課
 障がい福祉担当主査 高橋 法子

農業者年金の「現況届」を提出ください

5月末に農業者年金基金から受給者へ送付されました「現況届」用紙は、引き続き年金を受給する資格があるか確認をするためのものです。届出用紙裏面を参考に記入し、各地域局農業委員会事務局までお届けください。なお、期限まで提出されない場合、支給が一時差し止められることがありますのでご注意ください。

- ◆提出期限 6月29日(金)必着
- ◆問合せ 各地域局産業振興課農業委員会事務局担当

「SL市民無料試乗会」参加者募集

北上線を3年ぶりに蒸気機関車「SL北東北DC号」が走ります。これを記念して無料試乗会を開催します。ぜひご参加ください。

- ◆期 日 6月29日(金)
- ◆日 程

横手駅13:29発→ほっとゆだ駅14:21着
(ほっとゆだ駅からの帰りについては、JR北上線の利用者が乗車できないケースや混乱が予想されますので、各自で交通手段を確保してください)

- ◆対 象 市内に住所のある方(定員200人)
- ◆申 込 み 往復ハガキを使用し、往信用文面に申し込む方全員の①住所②氏名③年齢④電話番号を、返信用宛名面に代表者の①郵便番号②住所③氏名をご記入ください(1枚で2人まで申し込みできますが、重複しての応募はできません。小学生以下は保護者同伴で、乳幼児でも座席が必要な場合は1人分とします。応募者多数の場合は抽選とし、6月22日発送予定の返信用ハガキにてお知らせします)
- ◆申込期限 6月15日(金)必着
- ◆申 込 先 〒013-8601横手市前郷字下三枚橋163 岩手・秋田県際交流事業実行委員会(市総務企画部企画課内) ☎35-2164

北上線SL運行のお知らせ
7月1日(日)・2日(月)の2日間、JR北上線でSLを運行します。乗車券は運行日の1か月前から最寄りの駅で発売します。

- 【横手行】北上駅9:11発→ほっとゆだ駅10:42発→横手駅11:29着
- 【北上行】横手駅13:29発→ほっとゆだ駅14:50発→北上駅15:53着
- ◆詳しくはJR横手駅(☎32-4048)まで直接お問い合わせください



平成19年度所得証明書の発行について

平成19年度所得証明書(平成18年分)については6月11日(月)から発行できる予定となっています。

- ◆奨学金出願、公営住宅入居、幼稚園就園奨励費、扶養の申請など使用目的をご確認のうえ申請ください。
- ◆問合せ 市財務部市民税課市民税担当(横手庁舎内) ☎32-2510、または各地域局市民生活課へ

「横手市史」、『羽後新報』復刻版を刊行

横手盆地の遺跡と遺物が網羅された『横手市史』の資料編「考古」が刊行されました。他にも史料編・特別編が刊行されています。

- ◆また、明治時代に横手町で発行された『羽後新報』の復刻版を「横手市史叢書」として刊行しています。
- ◆問合せ 横手地域局市史編さん室 ☎35-5722

羽後CC株主優待券等を無料配布します

羽後カントリー(株)から、市に対し同社ゴルフ場の株主優待券等を提供いただきました。市では、市民の皆さんに活用いただくため、抽選で無料配布します。

- ◆無料配布する株主優待券等
株主優待券100枚、プレー優待券5枚、飲食割引券1枚
- ◆応募条件 市内在住の方
- ◆応募方法 はがきまたはメールにより、住所、氏名、世帯主名を記入し申し込みください。(一人1口まで)
- ◆応募先 〒013-8601 横手市前郷字下三枚橋269 横手市財務部管財課(☎35-2168)
E-mail: kanzai@city.yokote.lg.jp
- ◆応募締切 6月15日(金)必着

国体強化練習を公開します

県体育協会国体競技力向上対策局では、選手に対する励ましや競技への理解を深めてもらうために、毎月、練習公開日を設定しています。

横手市内でも次の日程で公開練習が予定されています。会場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

- 【軟式野球】
- ◆公開日 6月9日(土)午前9時～午後4時
- ◆会 場 平鹿野球場
- ◆内 容 佐藤病院(山形県)を招き強化試合を予定
- 【バレーボール少年女子】
- ◆公開日 6月9日(土)午前10時～午後1時
- ◆会 場 横手体育館
- ◆内 容 聖霊高校の公開練習

農業の総合ワンストップ支援窓口を設置

市では、集落営農づくりや法人化などの新たな農業経営の取り組みや、それに伴う事業の導入に関する相談、後継者対策など、様々な問題に対する相談窓口として『ワンストップ支援窓口』を設置しました。

農業分野の総合的な相談に対応できる体制を整えていますので、お気軽にご相談ください。

- ◆設置場所 市産業経済部 農政課内(増田庁舎内) ☎45-5522



平成19年度個人住民税が変わります

国に納める所得税の割合を減らし、その分を住民税(市・県民税)の割合で増やそうとする国から地方への税源移譲に伴い、平成19年度個人住民税はこれまでにない大幅な改正となります。これにより多くの方の住民税が増額となりますが、住民税と所得税を合わせた税額は変わらないよう措置されています。

- 【主な改正点】
- 住民税所得割の税率が一律10%になります(市民税6%、県民税4%)
- 定率減税が廃止されます
昨年度まで所得割額の7.5%(上限20,000円)を減額していましたが、景気の動向を踏まえ廃止されます。
- 高齢者非課税措置の廃止に伴う経過措置
昭和15年1月2日以前に生まれた方で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、非課税措置廃止の経過措置として平成18年度は税額の3分の1、平成19年度は3分の2、平成20年度は全額負担となります。
- 調整控除額が新設されます
住民税と所得税では、扶養控除や配偶者控除などの人的控除額に差があり、これによって生じる住民税の負担増を調整するため新設されます。

※所得や控除に変動がない場合でも、上記の改正内容に記載している、定率減税の廃止や高齢者非課税措置の廃止に伴う経過措置といった、税源移譲以外の改正により所得税を合わせた実質的負担は増加となります。

- ◆問合せ 市財務部市民税課市民税担当(横手庁舎内) ☎32-2510、または各地域局市民生活課へ

公民館の各種講座は館報でお知らせします

今年度は、生涯学習センターや公民館が主催する講座や事業案内についてまとめた「生涯学習だより」を発行しないことになりました。各種講座等の実施については、各生涯学習センターや公民館が発行する館報などでご確認いただき、お申し込みください。

- ◆問合せ 各地区の生涯学習センター・公民館まで

スギッチ光らせ無事故目指す

■自転車用反射材を寄贈(横手)

中学生の自転車事故を防ぐため、横手地区の事業主交通安全推進協会(奥山和彦会長)と安全運転管理者協会(齋藤實会長)が5月11日、横手警察署にて市内の中学生へ自転車用反射材を寄贈しました。

反射材は直径約4.5cmで車輪の軸に取り付けるタイプ。秋田わか杉国体のPRを兼ね、中央には各中学校周辺で開催される競技のスギッチが描かれています。反射材を受け取った生徒は「この反射材を付け、他の模範となるよう頑張りたい」とお礼を述べました。



スギッチの自転車用反射材を受け取る各中学校代表者



市の観光担当職員がおしぼりやジュースなどを配って歓迎

発売を祝い、ワインを堪能

■大森ワインパーティー2006(大森)

5月18日、大森ワインの発売を祝う大森ワインパーティーがさくら荘で開催されました。パーティーには144の方が参加。今年新発売となる冷凍果汁仕込みの大森ワインや日本各地の地ワインなども振舞われ、参加者は味の違いを比較して出来栄を楽しみました。

会場を訪れた地元のブドウ生産農家の皆さんは「去年は雨が少なく、ブドウ作りに最適な気候だった。のど越しの良い、甘いワインができて安心した」と新酒の味に満足した様子でした。



雨の中、生徒たちは一株一株丁寧に苗を植えていました

ふるさとへの思いをのせて

■埼玉県から観光バスが来横

埼玉県で飲食店を営む十文字町出身の嶋田浩さんが、地元松伏町と横手市を結ぶ無料バスツアーを企画し、5月19日朝、参加者20人を乗せて横手駅前に到着しました。これは、バス会社での勤務経験を持つ嶋田さんが「首都圏から観光客を連れて行くことで、少しでもふるさとの活性化になれば」と、みずからバスを購入、実現したもの。横手での滞在はわずか12時間と短い時間ながら、参加者は「温泉にも行きたいし横手やきそばも食べたい」などと、思い思いに楽しんでいました。



乾杯し、発売前の大森ワインを一足先に味わいました

修学旅行生が農作業を体験

■修学旅行農作業体験受け入れ(大森)

神奈川県三浦市の三崎中学校の3年生67人が5月17日、修学旅行で大森地区を訪れ、農業体験をしました。初めに、大森町コミュニティセンターで行われた対面式では、受け入れ農家20人と大森中学校の2年生36人が訪問を歓迎。その後、生徒たちはグループごとに分かれて受け入れ農家宅へ移動。田植えやハウス内の野菜の苗の定植、シイタケの収穫などといった農作業を体験し、地元農家の皆さんとの交流を深めました。



スギッチぼんでん

前郷にお住まいの高橋充雄さんは、元大工さんだった腕を生かして、「スギッチぼんでん」を製作してくれました。材料のほとんどは廃材を活用しているという、エコ感覚あふれる作品です。勇壮華麗な横手ぼんでんのパワーが選手の皆さんに伝わって、練習の成果が十分に発揮されるといいですね。

スギッチのれん

繭玉に色付けして作成された「スギッチのれん」。山内大松川にお住まいの坂本勇さんによる作品です。かつて山内地域で盛んだった養蚕業を懐かしく思い、10年ほど前から繭玉を使ったさまざまな作品を作っているそうです。秋田ふるさと村には迫力ある大型スギッチのれんが展示され、観光客へ国体をPRしています。



市民みんなで成功させよう！
いろいろなスギッチ作品が登場しています
国体までいよいよあと4か月。多くの市民の皆さんが、国体の成功を願い、イメージキャラクターの「スギッチ」をモチーフにした作品を製作してくれています。今回はその一部を紹介いたします。



国体だより
がんばれスギッチ!
No.14

市長です ごんいちには

横手市長 五十嵐 忠悦

市長の動静
(4月中旬～5月中旬)

主な仕事の内容を報告します

- 4/22：東京大雄会総会出席(東京都)
首都圏在住の旧大雄村出身者など100名余りが参加。横手の「今」についてご報告しながら、ふるさとへのますますの応援をお願いします。
- 4/27：県経営品質表彰式、講演会および記念レセプション(秋田市)
昨年度、優れた経営品質向上活動を実践した県内の企業、組織に対する表彰式に出席。また、講師として来秋した日本経営品質賞受賞のトヨタ輸送(株)の小川社長らとの懇談を通じ、経営革新の実践事例を学ぶ。
- 5/9～10：企業、省庁等訪問(東京都)
横手産農産品を使った商品の開発、販売を手がける企業代表者とお会いし、商品開発に対するお礼と販売促進に向けたお願いをする。また、農林水産省では、外食産業との連携について、法務省では、矯正施設の整備計画等について情報収集、意見交換を行う。
- 5/11：秋田園芸連十文字バイオ研究会総会
花きや山菜などを栽培するグループの総会に参加。難儀な仕事のようなだが、元気なリーダーを中心に、仲間が一致団結して意欲的に栽培に取り組んでいるお話を伺い、農業者として充実した人生を送っていると感じた。元気をもらって会場を後にする。



健康の駅トレーニングセンターでエアロバイクを使用した運動に挑戦

五十嵐市長の健康づくりプロジェクト

～健康の駅推進室から～

今回は、健康の駅トレーニングセンターの利用者にインタビューしてみました。

Q. 利用して変わったことや継続する秘訣は？

- ・体力が付き、よく眠れ、食事もおいしいです。センターが休みの日でも、運動をするようになりました。今年は、市民マラソンに挑戦したいです。また仲間ができ、ストレス解消や交流の場となっており、楽しく体を動かすことが継続の秘訣です(泉田さん/55歳)。
- ・体力が付き、食事もおいしく感じる。健診がこれからのので、結果が楽しみです。トレーニングを始める前、「仕事が休みの日に行く」と決めたので、効果が出るまで続けたいと思っています(佐藤さん/50歳)。

市長の測定データ

	体重	体脂肪	平均歩数
前回(4/12)	87.8kg	31.4%	4,580歩
今回(5/11)	87.4kg	30.0%	5,907歩
増 減	-0.4kg	-1.4%	+1,327歩

ついでに輝

かがやきリレー

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。丹尾さんは、前回の菅原さんからのご紹介です。

- ◆特別養護老人ホーム「すこやか大雄」に勤務している香菜子さん。
- ◆介護の仕事について「大好きな書道で入居している方と会話をしたり、字の綺麗さに気付くなど、その人の新たな一面に触れられたときが嬉しい。一人ひとり『その人らしさ』を引き出せるようになります」と意欲的に取り組んでいます。
- ◆自分の性格は？
- ◆基本的に前向きな性格です。
- ◆好きな男性のタイプは？
- ◆自分の考えをしっかりと持っている人。
- ◆モットーは？
- ◆努力型なので「継続は力なり」です。



丹尾 香菜子さん
(23歳・十文字)

金婚さん

いらっしやい

(平鹿)
福原 長一さん(75歳)
イネさん(72歳)



福原さんご夫婦は、昭和32年4月にご結婚。21歳の若さで福原家に嫁いだイネさんは「果物が好きで、当時は果樹農家がとても魅力的に映ったんです。こんなに作業がたいへんとは知らなかったものですから(笑)」と話します。結婚してからは、りんごの花や実選り、袋かけ作業などが、一区切りつくたびに2人で出かける映画鑑賞が元気の源になってくれたそうです。仕事に家庭にと常に一緒のお二人ですが、これまで一度も喧嘩をしたことが無いとのこと。「1人では大変なことでも2人なら半分」と、手を取り合い困難を乗り越えてくれました。

「家族がみんな元気で仲良く暮せたら何もいらぬよ」と朗らかに笑うお二人を包むように、愛情を込めて育てられたりんごの花が咲き誇っていました。

2人だからこそ楽しめた50年



思えば
遠くへ
来たもんだ

石井くみ子さん
(58歳・横手)

くみ子さんは宮崎県宮崎市出身。東京で大学生活を送っていた頃に所属していたバレーボールサークルで夫の薫さんと出会い、24歳で結婚。東京で10年間過ごした後、薫さんの実家がある横手地区に引っ越して来られました。

「宮崎、東京、秋田と暮らしましたが、ここでの生活が一番長くなりましたね」と感慨深げに話す、くみ子さん。「初めて秋田に来たときは、これまで見たことのないりんご畑の広さに母ととても驚いたことを憶えています。故郷に比べ、こちらの料理は漬物や山菜など手間ひまをかけたものが多いですね。こうした違いやその味わい深さを楽しむのも良いものですよ」と主婦らしい視点も覗かせます。

現在は家業の電器店を手伝う毎日ですが、大好きなバレーボールも継続中とのこと。「バレーボールは私と主人、そして横手の皆さんとを結びつけてくれた、大切なスポーツ。私にとっては切り離せない存在です」と、仕事にスポーツにと忙しい日々を精力的に送っています。

手工芸サークル(大森)

ちぎり絵サークル



「ちぎり絵サークル」は平成2年に結成。現在は13人のメンバーが月1回、大森公民館で午前9時30分から午後3時まで作品の製作に励んでいます。

ちぎり絵は、色紙の上に何十種類もの和紙を筆で貼り付けていく根気のいる作業。一目見ただけではちぎり絵と気付かないような緻密な作品から和紙らしい風情ある作品まで作り手により様々。2時間で完成するものもあれば半年もかかるような大作もあるそうです。

月1回の集まりでは間に合わないため、各自宅で製作することも多いそうですが、皆さんサークルでの集まりを心待ちにしているそうです。弁当を持ち寄り、和気あいあいと会話を楽しみながらのちぎり絵作り。あなたも参加してみませんか。

◆問合せ 赤川さん ☎26-3536

笑顔がいっぱい

横手幼稚園(横手) くま組のおともだち



情報～information～

史跡や文化財を探访してみませんか

横手地域の古道といわれる『東山道』沿いの文化財を探访します。

- ◆日時／6月15日(金)午前8時30分～正午(10分前までに集合)
- ◆集合場所／あさくら館前
- ◆募集期間・定員／6月6日(水)～8日(金)、先着20名
- ◆申込み／あさくら館 TEL32-8828
- ◆問合せ／横手文化財保護協会 半田さん ☎32-4772、市教育委員会文化財保護課 ☎24-3480

ITスペシャリスト育成講習

プログラム言語の習得、プログラム開発を目ざす方が対象の講習です。

- ◆期間／7月2日(月)～9月28日(金)
- ◆場所／横手市役所平鹿庁舎
- ◆問合せ／横手市雇用創出協議会事務局(市産業経済部商工労働課内) ☎45-3990

「十文字マラソン兼さくらんぼマラソン大会」参加者募集

- ◆期日／6月24日(日)
- ◆集合場所／十文字陸上競技場
- ◆コース／小学生の部1.5km、中学生・高校女子・一般女子の部3km、高校生以上の男子の部5km
- ◆申込期限／6月15日(金)
- ◆申込み／十文字マラソン実行委員会事務局(十文字B&G海洋センター内) ☎42-0487

育児講座「親子で楽しむリズム遊び」

音楽療法士を講師に迎え、リズムに乗せて楽しく親子のふれあいを深める育児講座です。

- ◆日時／6月28日(木)午前10時～11時30分
- ◆場所／増田ふれあいプラザ 大研修室
- ◆対象／未就園児とその保護者
- ◆定員／親子50組程度
- ◆申込み／横手市増田町子育て支援センター ☎45-4637

第36回雄物川地域駅伝競走大会参加チームを募集

- ◆日時／6月24日(日)
- ◆コース／雄物川陸上競技場をスタート、ゴールとする6区間(全長21.5km)
- ◆出場資格／横手市在住の方または横手市内に勤務している方
- ◆チーム編成／監督1名、選手6名
- ◆申込期限／6月8日(金)
- ◆申込み／雄物川体育館 ☎22-5644

「ミスあやめコンテスト」出場者募集

- ◆日時／7月1日(日)午後2時
- ◆場所／浅舞公園
- ◆応募資格／県南部に在住または勤務する18歳以上の未婚の女性で、各種イベントに参加し横手市のPRに協力できる方(高校生を除く)
- ◆募集期間／6月4日(月)～22日(金)
- ◆問合せ／ミスあやめコンテスト実行委員会事務局(平鹿中央商工会平鹿支所内) ☎24-3068

ミニドッジボール大会平鹿予選参加団体募集

- ◆日時／7月1日(日)午前11時
- ◆場所／浅舞公園ステージ前広場
- ◆参加資格／市内スポーツ少年団
- ◆申込期限／6月22日(金)
- ◆問合せ／平鹿町観光協会(平鹿地域局産業振興課内) ☎24-1118

フリーマーケット出店者募集

あやめまつり期間中の日曜日(7月1日・8日・15日)に開催するフリーマーケットの出店者を募集します。

- ◆申込期限／6月22日(金)
- ◆申込み／平鹿町観光協会(平鹿地域局産業振興課内) ☎24-1118

市内名所を巡る半日観光に参加してみませんか

- ◆日時／6月11日(月)午前8時45分
- ◆集合場所／市役所南庁舎向い防雪センター前駐車場

- ◆コース／天保無縁塚、おこもり堂、羽根山長者と姫石、旭岡山神社仁王門、ニンニク神様、西ヶ坂など
- ◆定員／20名(参加費無料)
- ◆申込み／横手地域局産業振興課商工観光担当 ☎33-7111

第38回「市民登山の集い」参加者募集

- ◆日時／7月8日(日)午前7時、横手中央公民館出発(小雨決行)
- ◆場所／鞍掛山(岩手県)
- ◆対象者／中学生以上(先着40名)
- ◆参加費／1,500円(入浴料含む)
- ◆申込み／横手中央公民館 ☎32-3137、6月8日(金)午前9時から受付(電話申込可)

夜間初心者ゴルフ教室

- ◆日時／6月19日(火)から毎週火曜日の計6回、午後7時～8時
- ◆場所／羽後カントリー倶楽部練習場(定員20名)
- ◆参加費／練習球代のみ自己負担
- ◆申込期限／6月15日(金)
- ◆申込み／大森生涯学習センター ☎26-4073

布ぞうり作り講座

スリッパに代わる新しい室内履き、布ぞうりの作り方を学ぶ講座です。

- ◆日時／7月4日(水)・9日(月)・11日(水)、午前9時～11時30分
- ◆場所／女性センター(定員12名)
- ◆参加費／500円(材料代)
- ◆申込み／女性センター ☎33-3995、6月5日(火)午前9時から受付

「財務行政懇話会」開催のお知らせ

- ◆日時／6月19日(火)午後1時30分～3時
- ◆場所／十文字共同福祉センター
- ◆内容／講演『日本の財政と秋田県経済について』秋田財務事務所長中村敏彦氏、意見交換等
- ◆問合せ／秋田財務事務所総務課 ☎018-862-4191

い どばたプラザ idobata plaza

市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。

演劇「結婚の申込」ロシア公演作品上演会

横手の劇団選抜メンバーが、総合芸術祭「ウラジオストク・ピエンナレ」で上演する作品を公開します。

- 日時・場所／6月16日(土)午後3時・増田町『旧多三郎家の蔵』、6月21日(木)午後3時30分・横手市民会館ホール ●入場料／無料 ●問合せ／横手アマチュア演劇研究所 坂本さん ☎32-1110

エンジョイカヌーⅠ・Ⅱ

インストラクターが教えてくれるので、初めてカヌーに挑戦される方でも大丈夫。

- 日時／パートⅠ：6月17日(日)、パートⅡ：6月24日(日)、午前10時 ●場所／ほろわんぱくカヌー場 ●定員／各40名(定員になりしだい締切り) ●参加費／1,000円(昼食代・傷害保険) ●問合せ／保呂羽山少年自然の家 ☎26-6011

大雄地区 道徳講演会

- 日時／6月6日(水)午後1時30分～3時 ●場所／大雄中学校体育館 ●講師／K2登頂者 小松由佳氏 ●問合せ／大雄中学校 吉田さん ☎52-3106

横手ばら会 春のばら展

- 日時／6月10日(日)午前10時～12日(火)正午 ●場所／かんぼの宿横手 ●入場料／無料 ●問合せ／横手ばら会 藤本さん ☎32-6177

歌の好きな人集まれ! 思いっきり歌声喫茶

「ゆりかごの歌」や「水色のワルツ」など数曲を予定。

- 日時／6月7日(木)午後7時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／1,000円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

自然を愛する皆さんの集い

言葉についての講演やヴァイオリン演奏があります。

- 日時／6月17日(日)午後1時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

ね・ま〜れ フリーマーケット&オカリナ演奏会

地元の新鮮野菜、山菜、焼きたてパン、お菓子、手芸小物などの販売と日高見透子さんのオカリナ演奏会です。

- 日時／6月16日(土)午前10時30分～午後3時(オカリナ演奏会は午後1時から) ●場所／ね・ま〜れ(十文字駅前通り) ●問合せ／ね・ま〜れ ☎42-5320

手話を楽しみませんか!

手話サークル輝心(えがお)は聴覚障がいの方との交流や手話を気軽に楽しむサークルです。

- 日時／毎週水曜日(第5週・祝日を除く)午後7時～9時 ●場所／あさくら館 ●問合せ／和賀さん ☎090-6684-1688、菅原さん FAX32-6353

「よこてのたんぼぼ」へ来てみませんか!

「よこてのたんぼぼ」は不登校や引きこもり、対人関係が苦手な方が気軽にくつろげる場所です。みんなのおしゃべりの中で新たな発見が生まれることも。

- 日時／毎月第2・4木曜日、午後2時～4時 ●場所／横手保健センター ●問合せ／横手保健センター ☎33-9600

第24回さくらんぼ杯全県将棋大会

- 日時／6月17日(日)午前10時 ●場所／増田十文字商工会 ●参加費／1,500円(昼食付き) ●問合せ／佐藤さん ☎090-3365-2720

秘密基地(かくれが)を作って遊ぼう!

- 日時／6月23日(土)午後1時～24日(日)午前10時 ●場所／大森町坂部地区多目的センター ●対象／小学1～6年生 ●定員／20名 ●参加費／1,500円 ●問合せ／ほろっとキッズ 高橋さん(沼館保育園) ☎22-4511

横手市内吟詠交流発表大会

詩吟各会派による合同発表会で、15周年記念大会です。

- 日時／6月10日(日)午前10時～午後1時30分 ●場所／横手プラザホテル ●入場料／無料 ●問合せ／国誠流 藤原さん ☎32-6734

横手星の会 星の観察会

- 日時／6月16日(土)午後7時～9時 ●場所／秋田ふるさと村第四駐車場 ●持ち物／望遠鏡をお持ちの方は持参ください ●問合せ／佐々木さん ☎33-1903

平成20年度に使用する教科書の見本を展示します

- ◆期間／6月15日(金)～28日(木)、午前9時～午後4時30分(土・日曜日展示)
- ◆場所／あさくら館
- ◆問合せ／横手市教育センター ☎24-1321

商業統計調査にご協力を

6月1日(金)、商業統計調査が全国一斉に行われます。卸売業、小売業を営むすべての事業所が対象になります。調査へのご理解とご協力をお願いします。

- ◆問合せ／市総務企画部企画課 ☎35-2164、各地域局地域振興課

笑顔がいっぱい



診療所

【増田地域】

増田町診療所(耳鼻咽喉科)

診療日 6月6・13日(水)
受付時間 13:30~15:30
診療時間 14:00~15:30

【雄物川地域】

えがおの丘診療所

診療日 6月6・13日(水)
診療時間 14:30~15:30

大沢診療所

診療日 6月11日(月)
診療時間 13:30~14:30

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	6月17日
増田図書館	6月4・11・17・18日
平鹿図書館	6月4・11・18日
雄物川図書館	6月4・11・18日
大森図書館	6月4・11・18日
十文字図書館	6月4・11・17日
山内図書館	6月3・9・10・16・17日
大雄図書館	6月4・11・17・18日
雄物川資料館	6月4・11・18日
えがおの丘	6月4・11・18日
三吉山荘	6月5・12日
大森健康温泉	6月4・11・18日
ゆとりおん大雄	6月7日
シルバーエリア	6月4・11・18日
健康の駅トレーニングセンター	6月3・6・13日
子どもと老人のふれあいセンター	6月4・11・18日

献血日程

月日	地域	献血実施場所	実施時間	種類
6月6日(水)	横手	横手税務署	10:00~11:00	全血
		横手郵便局	11:15~13:15	
		横手病院	14:30~16:00	
6月12日(火)	横手	横手警察署	13:30~14:30	全血
6月13日(水)	大森	市役所 大森庁舎	10:00~12:00	成分
		大森町高齢者等保健福祉センター	13:00~16:00	
6月15日(金)	大雄	大和更生園	10:00~10:50	全血
		秋田睦合成(株)	11:10~12:00	
		(株)宮腰デジタルシステムズ	12:20~13:20	
		市役所 大雄庁舎	14:30~16:00	

休日当番医

6月3日(日)	和賀胃腸科内科医院	婦気	☎33-7533
6月10日(日)	針生皮膚科内科医院	平城町	☎32-9461
6月17日(日)	嶋岡内科小児科医院	本町	☎33-2121

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター

5か月児健康相談(平成18年12月生まれ)
日時 6月11日(月) 受付9:30~10:30
12か月児健康相談(平成18年5月生まれ)
日時 6月13日(水) 受付9:30~10:30
1歳6か月児健診(平成17年11月生まれ)
日時 6月14日(木) 受付12:30~13:30
2歳児歯科健診(平成16年12月生まれ)
日時 6月12日(火) 受付13:00~13:30
3歳児健診(平成15年11月生まれ)
日時 6月15日(金) 受付12:30~13:30

【増田地域】 ■場所 多目的研修センター

1歳6か月児健診(平成17年11月~12月生まれ)
日時 6月15日(金) 受付12:40~12:50
ポリオ予防接種(平成18年10月~12月生まれ)
日時 6月8日(金) 受付12:45~13:10

【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館

4か月児健診(平成19年1月生まれ)
日時 6月4日(月) 受付13:00~13:20
三種混合予防接種(平成18年10月~12月生まれ)
日時 6月14日(木) 受付13:00~13:30
2歳児歯科健診(平成16年11月~12月生まれ)
日時 6月6日(水) 受付13:00~13:30
4歳児健康相談(平成14年10月~11月生まれ)
日時 6月5日(火) 受付13:00~13:30
12か月児健康相談(平成18年4月~5月生まれ)
日時 6月7日(木) 受付9:30~10:00

【雄物川地域】 ■場所 保健センター

4・7・10か月児健診
日時 6月7日(木) 受付13:00~13:15
12か月児健康相談(平成18年5月生まれ)
日時 6月7日(木) 受付9:30~10:30
1歳6か月児健診(平成17年10月~11月生まれ)
日時 6月5日(火) 受付13:00~13:15
2歳児歯科健診(平成16年11月~12月生まれ)
日時 6月6日(水) 受付13:00~13:15

【大森地域】 ■場所 高齢者等保健福祉センター

4・7・10か月児健診
日時 6月8日(金) 受付12:00~12:30
1歳6か月児健診(平成17年10月~11月生まれ)
日時 6月4日(月) 受付12:00~12:30
3歳児健診(平成15年10月~11月生まれ)
日時 6月4日(月) 受付12:00~12:30

【十文字地域】 ■場所 幸福会館

4か月児健診(平成19年1月生まれ)
日時 6月12日(火) 受付12:50~13:20
7か月児健診(平成18年10月生まれ)
日時 6月13日(水) 受付12:50~13:10
10か月児健診(平成18年7月生まれ)
日時 6月13日(水) 受付13:10~13:30
12か月児健康相談(平成18年5月生まれ)
日時 6月12日(火) 受付9:30~9:50

【山内地域】

4・7・10か月児健診、12か月児健康相談 ■場所 山内公民館
日時 6月8日(金) 受付13:00~13:30
1歳6か月児健診 ■場所 横手保健センター
日時 6月14日(木) 受付12:30~13:30
2歳児歯科健診 ■場所 横手保健センター
日時 6月12日(火) 受付13:00~13:30
3歳児健診 ■場所 横手保健センター
日時 6月15日(金) 受付12:30~13:30

【大雄地域】 ■場所 福祉センター

4・7・10か月児健診
日時 6月6日(水) 受付12:00~12:30
1歳6か月児健診(平成17年11月~12月生まれ)
日時 6月13日(水) 受付12:00~12:30
3歳児健診(平成15年11月~12月生まれ)
日時 6月13日(水) 受付12:00~12:30

相談

【横手地域】

無料法律相談

日時 6月6日(水) 10:00~15:00(要予約)
場所・問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668

心配ごと相談所

日時 6月7・14日(木) 9:30~12:00
場所・問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668

行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)

日時 6月8日(金) 13:00~15:00
問合せ 横手地域局市民生活課環境・防災担当 ☎32-2703

育児相談

毎週月曜~金曜日 9:00~17:00
場所・問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933

社会保険年金相談

毎週月曜~木曜日 10:00~12:00 13:00~15:00
場所・問合せ 横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111内線2182

無料法律相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)

日時 6月6日(水) 10:00~15:00(要予約)
場所・問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668

【増田地域】 ■場所 多目的研修センター

心配ごと相談

日時 6月7・14日(木) 9:30~12:00

無料法律相談

日時 6月18日(月)10:00~12:00
※事前連絡が必要です。
横手市社会福祉協議会増田福祉センター ☎45-4848

【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館

心配ごと相談

日時 6月6・13日(水) 9:30~12:00

【雄物川地域】 ■場所 雄物川コミュニティセンター

心配ごと相談

日時 6月4・11日(月) 9:30~12:00

行政・心配ごと相談

日時 6月18日(月) 9:30~12:00

【大森地域】

心配ごと相談所 ■場所 高齢者等保健福祉センター

日時 6月5・12日(火) 9:30~12:00
問合せ 社協大森福祉センター 26-3274

無料法律相談所

日時 6月15日(金) 10:00~12:00
※6月13日までに電話予約が必要です。
横手市社会福祉協議会大森福祉センター ☎26-3274

【十文字地域】 ■場所 幸福会館

心配ごと相談所

日時 6月8・15日(金) 9:30~12:00

【山内地域】 ■場所 福祉センター

心配ごと相談所

日時 6月5・12日(火) 9:30~12:00

【大雄地域】 ■場所 福祉センター

行政相談

日時 6月15日(金) 9:30~12:00

心配ごと相談

日時 6月8・15日(金) 9:30~12:00

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

横手公園を多くの人に見せたい

「花を愛するバアさん」さん (71歳/横手)

連休は、テレビ、新聞で角館の桜見ずには帰れず、午前11時の電車で乗り継ぎ、ゆっくり花見しても夕方6時には家に帰れました。しかし、どこよりも横手公園の桜は見事。桜が散っても時季の花々が咲き、その広さといい、横手公園は県南一の公園ですが、花見が終わると閑散としています。もっと横手公園をPRして多くの観光客が訪れることにより、各方面もプラスになると思います。

離れてみてわかったこと

「やくし」さん (25歳/雄物川)

夫が単身赴任する際、「一緒に行く」と言われましたが、「絶対に行かない」と言い張りました。確かに都会は仕事もあるし、給料も高い。私は気楽に主婦ができると思うのですが、都会にはこの豊かな自然も暖かい人柄もない。一歳半の子供と私を残し、夫は一人離れて生活しました。日に日に子供のこと、横手に住む人達ことが愛しくなったのでしよう。電話するたびに元気がなくなる夫に私はこれ以上がんばらなくてもいい

と帰ってくることをすすめました。すぐに帰ってきた夫に周りの目は冷たかったけど、でもやっぱりここが一番良いと痛感したようです。

方言を大切に

「アルバトロス」さん (56歳/増田)

「思えば遠くへ来たもんだ」を読んでいるのも思うこと。他県からいらした方々が横手の方言の良さを話されていますが、私も同感です。私の住んでいる地域の子供たちも標準語を使っていますが、とても違和感があります。方言は悪い言葉ではなく、秋田に生まれたとても温かい言葉です。もっと方言を使いましょう!!

ふる里に帰って

「遊び人」さん (68歳/十文字)

ふる里に帰ってみると浦島太郎。知り合いは他界していたり、周りを見るのがまた一からのやり直し、でもやはりふる里ですね。年代の違う方とけ込むのも早く、今はいろんな失敗を重ねながらも、毎日の生活と遊びにと張り切っています。本当にいるんなことがあったなあ…。

ハガキで「お帰りなさい」

「R. おがわ」さん (53歳/十文字)

かつて同職した方々、友人、知人あてに「お帰りなさい、今日も一日おつとめ、本当に大変お疲れSAMAでした」のオリジナルハガキを投函し続けて20年以上になります。「疲れがとれて、本当にうれしかった」のお言葉をたくさんの方々からいただいで、逆に私の方がうれしい日々です。ハガキを書いている時は、私にとって至福の時間です。

子育て

「新米ママ」さん (23歳/平鹿)

4月に子供を産んで、初めての育児に泣いたり笑ったり、毎日悪戦苦闘しています。親になってはじめてわかる親心。今まで育ててくれた家族に感謝する毎日です。今まで私がしてもらったように、この子を大事に育てていこうと思います。

今どきの運動会

「M・K」さん (45歳/横手)

先日、小学校の運動会を見に行っ

たのですが、楽しみの一つでもあるお昼ごはん。昔はお重が2段も3段もあって、おにぎりやおいなりさん、卵焼きなどなど、たくさんのおかずが一杯つまっていて手作りそのものでした。最近では、皆さん仕出しやお弁当を買ってきたり、その場しのぎで感じて情趣がなくなってしまう、なんか寂しい感じがしました。

◆運動会など、子どもが主役の行事の取材に行くと、子どもの数と同じだけ並んだカメラやビデオに驚かされます。心の中では「記録もいっけど、応援もね…」という私も、いづれそんなカメラマンの仲間になる

ことでしょう。世の中は変わっても、子どもたちの笑顔はいつも同じでいてほしいもの。かけがえのない瞬間を大切にしたいですね。

坊主になった街路樹

「緑大好き」さん (58歳/横手)

ようやく春が来て街路樹の小さなもみじの葉の繁ってくるのを楽しみにしていたのに、今年はどこぞの業者さんが枝をバサリ切り取ってしまいました。太い幹だけ淋しそうに残って、ポツンと立っているのを見る度に悲しい気持ちになります。

電線にかかる部分だけ切り落とせばいいと思うのですが、どうでしょう。日々緑を大切にという言葉はどこへ行行ってしまったのでしょうか。

ポイステ

「ネコママ」さん (46歳/横手)

冬が終わり、田んぼの雪が解けて地面が見え始める頃、いつも感じるものがあります。私の実家が農家なので目につくのもかもしれません。田んぼに空き缶、ゴミが捨てられているのを見かけます。それを見るのと私はとても悲しくなります。米を

作る場所にそんな事をする人の気持ちばかりがわかりません。こう思うのは私だけでしょうか？

桜の下で感じた事

「ビッグフー」さん (41歳/横手)

桜の下を時々散歩しました。空を見上げれば本当に見事な花。なのに散歩道には家庭ゴミや一目でわかる大きいゴミ、たばこの吸い殻、空き缶、ビールビンまでもが…私達人人が「マナー違反」しているのです。小さい事だけでも本当に大切な事だと感じさせられました。

市報よこて 読者プレゼント

Present! お便りをくださった方に、抽選で横手市の特産品等をプレゼントします。
【プレゼント応募締め切り=6月29日(当日消印有効)】
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

●大沢葡萄完熟ジュースに続く第2弾!
スチューベン果汁使用
横手市大沢「完熟葡萄のお酒」

一昨年から販売を開始し、好評を博している大沢葡萄完熟ジュースに続いて新登場!
横手市大沢産完熟スチューベン100%の葡萄果汁を使用し、素材の甘味、酸味、香りを生かした濃厚かつ果実感あふれる味わい。
「横手市大沢「完熟葡萄のお酒」」3本パック(1本250ml入り)を8名様にプレゼント。



【提供元】(社)横手市観光協会(かまくら館内)
☎33-7111

POST CARD

013-8601

お手数ですが50円切手をお貼りください

横手市前郷字下三枚橋163
横手市役所企画課
広報広聴担当 行

フリガナ
◎ご氏名
◎年齢/ 歳 ◎性別/ 男・女
◎ペンネームまたはイニシャル
※記入がない場合、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 □□□-□□□□
電話 () -

◎読者プレゼントに応募しますか
1. はい 2. いいえ

Event Calendar

イベントカレンダー

6月1日～6月17日

6/1
(金)

●みどりの朝市がはじまります
 期間:6月2日～11月10日
 毎週水・土曜日の午前5:30～
 場所:横手地域局駐車場
 問合せ:横手地域局産業振興課 ☎32-2718

2
(土)

3
(日) 横手川等クリーンアップ(9:00～)
 秋田わか杉国体バウンドテニスリハーサル大会(8:30～16:00、大森体育館)

4
(月)

5
(火)

●ママチャサロン1周年まつり
 日時:6月5日(火) 10:00～12:00
 会場:わんぱく館
 内容:ハンドベル演奏
 フリーマーケットなど
 問合せ:子育て支援センターなかよし ☎32-6933

6
(水)

7
(木)

8
(金)

9
(土) 金澤八幡宮伝統掛唄「秋田県無形民俗文化財指定15周年」記念講演会(13:30～16:30、かまくら館)

10
(日)

●秋田わか杉大会(障害者スポーツ大会)
 ボウリング・バレーボールリハーサル大会
 ・ボウリング(9:00～15:30、台由ボウル)
 ・バレーボール(10:00～16:30、横手体育館)

11
(月)

12
(火)

13
(水) 東北植木盆栽市(～19日、十文字神社)

14
(木)

15
(金) 十文字さくらんぼまつり(～7月10日)

16
(土)

17
(日)

親子イベント

南部シルバーエリア無料映写会のお知らせ
 ◆上映時間:午後1時～
 6月3日(日)「モンスターズインク」【92分】
 6月10日(日)「ピーターパン」【77分】
 6月17日(日)「猫の恩返し」【75分】
 ◆問合せ 南部シルバーエリア ☎26-3880

Pick up

■6月9日

金澤八幡宮伝統掛唄「秋田県無形民俗文化財指定15周年」記念講演会



金澤八幡宮祭典の行事として400年以上前から伝わる金澤伝統掛唄が、平成4年に「秋田県無形民俗文化財指定」となってから15周年をむかえます。これを記念し、記念講演会を開催しますので、ぜひご来場ください。

- ◆日時 6月9日(土) 13:30～16:30
- ◆会場 ふれあいセンターかまくら館 2階ホール
- ◆日程 ○掛唄競演 13:50～14:50
 - ・ジュニア部門(中学生2人・高校生2人)
 - ・優勝者部門(2組4人)
- 講演 15:00～16:30
 - ・演題 “掛唄は力与える命の泉”
 - ・講師 国立歴史民俗博物館名誉教授 小島 美子 先生

- ◆入場 無料
- ◆問合せ 金沢公民館 ☎37-2111

Pick up



他の産地に比べて甘みがあり、味が良いと評価の高い十文字地域を代表する果物「さくらんぼ」。今年も恒例のさくらんぼまつりが開催されます。期間中は各地区の樹園地でさくらんぼ狩りや直売が行われますので、ぜひおいでください。

■6月15日～7月10日 第35回十文字 さくらんぼまつり

- ◆場所 十五野・富沢・新処・四ツ屋・腕越・佐吉開の各地区樹園地
- ◆問合せ 十文字地域局産業振興課 ☎42-5116

発行/横手市役所 ☎0182-35-2111(代)
 編集・デザイン/総務企画部 企画課
 〒013-8601 横手市前郷字下三枚橋163
 TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061
 ホームページアドレス/ <http://www.city.yokote.lg.jp/>